

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)nikko広島店 新築工事	階数	地上6F
建設地	広島県広島市西区商工センター8丁目2-42, 2-43	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	1,330 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,700 時間/年(想定値)
建物用途	集会所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年4月20日
敷地面積	6,858 m ²	作成者	米倉 雄大
建築面積	3,948 m ²	確認日	
延床面積	17,370 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 99%
③上記+②以外の 98%
④上記+ 98%

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.6	スコア = 2.0	スコア = 3.1
設計の計画上一特段に配慮した事項 BPlm=0.94 / / / BCP・QLデッキ・F.T.Pile工法を採用し、材料使用量の低減に務めた /	設計の計画上一特段に配慮した事項 /	設計の計画上一特段に配慮した事項 ダクト及び配管関係は耐久性の優れた部材を選定し、維持管理が容易となるように配慮した / 二重天井内: ケーブルコログシ配線とし、更新性に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される